科目ナンバリング	U-LAS06 20015 SJ41						
授業科目名 <英訳>	グローバル規範論基礎ゼミナール Introductory Seminar on Global Ethics			担当者所属 職名・氏名	地球環境学舎 教授　　宇佐美　誠		
群	人文・社会科学科目群	分野(分類)	法・政治・経済(各論)		使用言語	日本語	
旧群	A群	単位数	2単位	週コマ数	1コマ	授業形態	ゼミナール（対面授業科目）
開講年度・開講期	2024・後期	曜時限	金5	配当学年	全回生	対象学生	全学向

[授業の概要・目的]

越境的問題や地球規模問題が増加し深刻化しつつある今日、これらの問題の現状を評価し対策を提言する規範理論は、重要性をますます高めつつある。本ゼミナールでは、グローバルな特定の問題に関する書籍の輪読と自由討論を行った後、より広く国境を超える問題のなかから自由にテーマを選択して発表を行う。

[到達目標]

本科目の到達目標は、グローバルな問題に関する規範的な分析力・構想力を習得することにある。

[授業計画と内容]

前半の回では、グローバルな問題のなかで特にAIを取り上げ、特定の書籍を輪読した上で、それに基づいて自由討論を行う。後半では、より広く越境的問題について、自由テーマ発表と質疑応答を行う。その他、履修者の希望を勘案しつつ、ディベート大会、ロール・プレイング・ゲーム等を行う可能性もある。

授業回数は、フィードバックを含め全15回とする。

[履修要件]

特になし

[成績評価の方法・観点]

座席表を作成した上で、報告・発表時の配布資料および口頭発表の内容と、自由討論や質疑応答への質的・量的な貢献度とに基づいて、成績評価を行う。詳細については、第1回授業時に説明する。

ゼミナールの内容を考慮して、報告・発表予定回の授業を1回でも欠席した場合や、報告・発表予定でない回の授業を、1回を超えて欠席した場合には、原則的に単位を修得できない。遅刻は減点対象となる。

[教科書]

東京大学B'AIグローバル・フォーラム 『AIから読み解く社会 : 権力化する最新技術』（東京大学出版会）

[参考書等]

（参考書）
授業中に紹介する

[授業外学修（予習・復習）等]

前半では、履修者全員が、教科書の指定範囲を毎回あらかじめ予習しておくよう求められる。後半では、履修者全員が自由テーマ発表の準備を行う。

[その他（オフィスアワー等）]

履修者には、先端的テーマの論点・学説の学習と、実践的問題をめぐる自由討論・自由発表との両方を楽しんでもらたい。